2UT 1155

NO.219 2024年1月15日発行

<練習予定> 1月_____ 8日 15日 22日 29日(櫻井先生)

2月_____ 5日 12日 19日 26日 (櫻井先生)

3月 4日(中公) 11日 18日 25日(櫻井先生)

15日(金)市民合唱祭事前練習

17日(日)市民合唱祭本番

<練習曲> 「花に寄せて」 星野富弘 作詞 新実徳英 作曲

[Veni, veni Emmanuel]

「A Magyarokhoz」

「Enek Szent Istvan Kirakyhoz」 ゾルタン・コダーイ 作曲

「近代日本名歌抄」 信長貴富 編曲

<練習日・時間> 月曜日 18時30分~21時00分

★18時15分~20時45分(櫻井先生)

<練習場所> 崇善公民館 ※3/4 は中央公民館です。

<練習欠席等の連絡> 男性:鈴木 090・8452・5037

女性:梅林 090・4822・7882

HP



皆様、本年もよろしくお願いいたします。

まずは、1日に起きた能登半島地震で被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。親類や友人・知人が被災されている方もいらっしゃるかと思います。 少しでも何か支援ができないかとの思いです。

さて、今年は9月に第5回演奏会という大きな目標があります。それに向けて 合唱力を更に高めていきましょう!音楽を通して周りの人に元気を届けたいです ね。中村先生、高寺先生、櫻井先生、ご指導の程よろしくお願いいたします。

ようこそ! 光井 貴司さん

テナーの光井貴司です。

今年はレジェンドも無いので、寂しいなあと思い、見学に参りました。レジェンドでお馴染みのキーメンバーの方も多く、楽しく歌うことができ、入団することに決めました。

住んでいるのは茅ヶ崎市ですが、子供たちも平塚ジュニアコールで歌っているので、すっかり平塚市民みたいになっています。これからどうぞよろしくお願いします。

<飯塚光宏>

先ず体調を整えること。体力や筋力の衰え、柔軟性の無さをかなり感じるようになった。

善意通訳ボランティアの会の活動を積極的に進めること。 去年はやり過ぎてしまったので、活動を絞り、余裕を持つこと。

<西村徹>

新年の第71回湘南合唱祭は、5月12日に小田原で開催されます。昨年は惜しくも入賞を逃しましたが、ご参考に、入賞常連の平塚男声合唱団コール・ブラックスのモットーをご紹介します。(石井さん・兵頭さん・鈴木さん・西村参加)

- ・合唱は揃って歌うことが基本。よく聴き、合っているかを常にチェック(出だしが大事、声を出す準備をしてから歌う)
- ・見た目も大事。立ち姿を恰好よく(胸を拡げ、顔を上げ、生き生きとした目で) 見ても聴いても良いアンサンブルを奏でましょう!

~シリーズ 私と合唱~ 私と音楽との出会い

野上 百合子

父が弾く手風琴から流れる音に、誕生間もない私の耳が満たされたのが音楽との最初の出会いでした。小学生の頃は、担任の先生の指先から流れ出る「乙女の祈り」のピアノ旋律。中学では器楽部で、ヴァイオリンで奏でたハイドンの交響曲第94番ト長調「驚愕」。その後は和楽器「琴」と出会い、以後70余年お弟子さんを育てながら年3,4回演奏会の舞台に立ち、音楽との関りを持ってきました。

コーラスとの出会いは30年ほど前、"湘南ひらつか第九のつどい"に参加したのが始まり。翌年大川先生がご指導されていたアルデンツァの練習を見学に行き、そのまま入団となり、大川先生亡き後もアルデンツァピッコラとして4人の仲間とアカペラのコーラスを続けています。

シヴィックには結成当初から参加しています。平塚市の姉妹都市アメリカのローレンス市との合唱交流での訪問、市民合唱祭、湘南合唱祭への参加等、団員の皆さんと創り出す音楽の数々が今の私の宝物となっています。

演奏会のご案内 ※順次掲載していきます。

☆おはなしきいたりいな第5回演奏会 1月21日(日)14時開演 ※櫻井奈々子先生

セシオン杉並大ホール

☆横浜合唱協会 第73回定期演奏会 1月28日(日)14時開演

横浜みなとみらいホール 大ホール

☆Valentine Concert 2月18日(日)14時開演 ※高寺先生

ル・クラシック

☆ガラ・コンサート **~愛を紡ぐ名曲の贈り物~** 2月 23 日(金・祝) 13 時 30 分開演

生涯学習センターラディアン